イジェクトユーティリティーについて

イジェクトユーティリティーとは、USBメモリーや外付けハードディスク、外付けDVDドライブなどをパソコンから安全に取り外すためのユーティリティーです。機器（ドライブ）ごとにアイコンを変更できますので、取り外す機器がアイコン表示されるため分かりやすく、簡単に取り外しができるようになります。

Notes:

- イジェクトユーティリティーは、Windows 8（64/32bit）/Windows 7（64/32bit）/Vista（64/32bit） Service Pack 2以降/XP Service Pack 3以降のみ対応です。
- このマニュアルではWindows 7の画面を使って説明しています。
- タブレットの場合は、「クリック」を「タップ」に読み替えてください。

アイコンの登録方法

USB 機器（ドライブ）ごとにイジェクトユーティリティーで表示するアイコンを登録できます。新しい機器を接続した時に、以下の手順でアイコンの登録を行ってください。

1 BUFFALO Tools ランチャーからイジェクトユーティリティーのアイコンをクリックするか、タスクトレイにあるイジェクトユーティリティーのアイコンをクリックします。

Buffalo Tools ランチャーから登録する場合

タスクトレイから登録する場合

2 「新しいデバイスが見つかりました」と表示されます。

(1) ［リストから選択する］を選択します。

(2) アイコンにする画像を選択します。

［ファイルから指定する］を選択すると、お好きな画像をアイコンとして登録できます。［参照］をクリックして、画像を選択してください。

(3) ［OK］をクリックします。

Note:
この画面が表示されない場合は、すでにアイコンが登録されています。変更したい場合は、本書に記載の【アイコンの変更手順】でアイコンを変更してください。

以上で、アイコン変更の手順は完了です。

取り外し方法

イジェクトユーティリティーを使ってUSB メモリーなどを取り外す場合は、以下の手順で行ってください。

Notes:

- USB メモリー、外付けハードディスク、外付けDVDドライブからアプリケーションを起動したりファイルを開いている場合は、終了させてください。
- Blu-ray ドライブやDVD ドライブの場合、ディスクが入っているとディスクが取り出されます。ドライブを取り外す場合は、再度以下の操作を行ってください。

1 BUFFALO Tools ランチャーからイジェクトユーティリティーのアイコンをクリックするか、タスクトレイにあるイジェクトユーティリティーのアイコンをクリックします。

Buffalo Tools ランチャーから取り外す場合

タスクトレイから取り外す場合

2 本製品に接続されている機器（ドライブ）がアイコンで表示されますので、登録した取り外す機器のアイコンをクリックします。

Note:
各アイコンの下に表示されているアルファベットは、各機器（ドライブ）のドライブ文字です。

接続機器の一覧がアイコンで表示されます。

マウスカーソルをアイコンの上に持っていくと、「取り外し」と表示されるので、クリックします。

3 「取り外せます」と表示されたら、機器をパソコンから取り外してください。
Blu-ray ドライブやDVD ドライブの場合、ディスクが入っているとディスクを取り出し、本製品の取り外し操作を行いません。本製品を取り外すには、再度手順1 から行ってください。

以上で、取り外しは完了です。

アイコンの変更

取り外しユーティリティーで表示される各機器のアイコンは、以下の手順で変更できます。

1 BUFFALO Tools ランチャーからイジェクトユーティリティーのアイコンをクリックするか、タスクトレイにあるイジェクトユーティリティーのアイコンをクリックします。

Buffalo Tools ランチャーからアイコンを変更する場合

タスクトレイからアイコンを変更する場合

2 変更したいアイコンを右クリックし、[アイコンを変更する]を選択します。

3 変更したいアイコンを選択し、[OK] をクリックします。

(1) [リストから選択する]を選択します。

(2) アイコンにする画像を選択します。

(3) [OK]をクリックします。

Note:
[ファイルから指定する]を選択すると、お好きな画像をアイコンとして登録できます。[参照]をクリックして、画像を選択してください。

以上で、アイコン変更の手順は完了です。

イジェクトユーティリティーを削除するには

イジェクトユーティリティーをパソコンから削除（アンインストール）するときは、以下の手順を行ってください。

※お使いのOS によって、ボタンの名称が異なります。

1 ［スタート］ー［コントロールパネル］を選択します。
Windows 8 の場合は、スタート画面で［デスクトップ］を選択→カーソルを画面の右上端に移動（タブレットでは画面右端を左にスライド）して［設定］を選択→［コントロールパネル］を選択します。

2 ［プログラムのアンインストール］、［プログラムと機能］、［プログラムの追加と削除］のいずれかをクリックします。

3 ［BUFFALO イジェクトユーティリティー］を選択し、［アンインストールと変更］、［アンインストール］、［削除］のいずれかをクリックします。

以降は、画面の指示に従って削除してください。